

改訂版

第111回

ベンダー・金融機関関連会社社員のための

銀行業務研修・基礎コース

銀行業務の基本を学び、金融機関に信頼される社員を養成します

★今年度から人気の高い本コースを大幅リニューアルしました。

★目的は、金融機関を担当するシステム開発者や営業担当者、金融機関のシステム開発者、業務・事務の企画担当者が、銀行の実務・システムに関する知識、企画にあたってのノウハウの取得方法あるいは勘所の押さえ方を身に着けることです。

★経営環境が大きく変化し、業務が多様化する銀行業務を俯瞰し、稼働するシステムを網羅的かつ体系的に学習します。

★デジタル化を進める金融機関では人材不足が顕在化し、IT部門の弱体化が叫ばれています。また最近の法律改正などとともに異業種からの銀行への参入も増えつつあります。

★そのような現状を抑え、メガバンクで実際にシステム開発をはじめとして様々な本部や営業店の業務を担当してきた経験豊富な講師が、銀行業務やシステムの基本や今後の課題や解決の方向性を具体的に解説・提言します。

開催日：2020年4月23日（木）・24日（金） 2日間

会場：第2ニッキンホール（東京・市ヶ谷）

講師：

富士通エフ・オー・エム株式会社

専任部長

齋藤 和男 氏

主催：CMC/日本金融通信社

<https://www.nikkin.co.jp/cmc.html>

* 上記サイトからWebでの申し込みが出来ます

研修の対象

- ・金融機関を対象とする企業の新入社員や新たに金融機関を担当する社員、銀行業務をもう一度学習したい営業担当者や企画担当、システム開発担当の方々。
- ・金融機関のシステム関連会社の若手社員の方々。
- ・金融機関の業務・事務企画部門、システム部門担当の方々。

研修のねらい

- ・金融機関のシステム、業務・事務企画を担当するために必要となる実務や基礎用語、システム関連知識、業務・事務企画の勘所を身に付け、信頼される担当者になることを狙いとします。

研修のテーマ

- ・金融機関の役割や業務を学んだうえで、銀行システムの構成と機能を学び、業務システムの開発事例から企画の勘所の押さえ方を身に着けます。
- ・市販の本や教科書では知ることが出来ないエピソードや裏話を交えながら金融機関のシステム、業務・事務企画者として必要な知識・システム企画の着眼点を学びます。

開催要綱

開催日：2020年4月23日（木）・24日（金） 2日間

時 間：1日目 10:30～17:00（10:00受付開始）

2日目 9:30～16:00（9:00受付開始）

講 師： 富士通エフ・オー・エム株式会社 専任部長 斎藤 和男 氏

（講師略歴）旧第一勧業銀行（現 みずほフィナンシャルグループ）入行。営業店経験を経て事務部・システム部等で勘定系・情報系システム開発に従事、その後本店営業部、海外派遣、本部にて人事・審査・企画・検査・総務、また営業店支店長も歴任、システム部・第一勧銀システム開発取締役銀行システム部長を経て、2000年に富士通に入社、PROBANK 担当主席部長就任。2012年富士通エフ・オー・エムに転籍。

会 場：第2ニッキンホール（東京・市ヶ谷） お申込み後、案内地図をお送りいたします。

受講料：研究会会員価格 63,800円（本体価格58,000円、消費税5,800円）

（CMCの研究会および新しいデジタル金融研究会の会員）

一 般 価 格 72,600円（本体価格66,000円、消費税6,600円）

（2日とも昼食はこちらで用意いたします）

定 員： 40人

参考文献：「金融時事用語集」（2020年版） 1,500円＋消費税（送料実費）

この本は、最近のキーワードとなる金融時事用語約200項目を厳選し、金融・証券・保険各界のエキスパートが時事的な観点から、用語の背景から直近のデータを使って平易・簡潔・具体的をモットーに解説したものです。

発行元 金融ジャーナル社 電話 03-3261-8826

FAX 03-3261-8839

<https://www.nikkin.co.jp/journal.html> から購入できます。

改訂版 銀行業務研修・基礎コース

スケジュール

第1日目 4月23日(木)

10:30~17:00 (10:00受付開始)

第2日目 4月24日(金)

9:30~16:00 (9:00受付開始)

| | |
|--|---|
| <p>はじめに</p> <ol style="list-style-type: none">1. 研修の狙いと概要<ol style="list-style-type: none">(1)銀行担当者/SEに求められるもの(2)情報・ノウハウをいかにして収集するのか(3)最近の金融界をめぐる動き (政府の政策等を中心とした)2. 銀行の基本的機能と最近の動向<ol style="list-style-type: none">(1)銀行の役割とその機能、 銀行の種類とその業務範囲(2)改正銀行法とそのほかの関連法律(3)銀行業務と業務フロー3. 銀行の取扱い業務<ol style="list-style-type: none">(1)銀行の三大業務<ul style="list-style-type: none">・預金・貸出・為替(2)そのほか付随業務等<ul style="list-style-type: none">・自動振替・保管業務・代理業務・その他 | <ol style="list-style-type: none">4. 銀行の組織とその役割・業務<ol style="list-style-type: none">(1)銀行の組織、本部と営業店、センター(2)銀行のイベント(3)銀行員の一日5. 銀行業務におけるシステムの位置づけ<ol style="list-style-type: none">(1)銀行システムとシステム部(2)銀行システムと法制度対応(3)FISCの安全対策基準と障害対応6. 銀行システムの基礎知識<ol style="list-style-type: none">(1)銀行業務のシステム化(2)銀行システムの特徴、要件、構成、 アーキテクチャー(3)最近のクラウド化の動向7. 銀行システムの全体像と課題<ol style="list-style-type: none">(1)勘定系システム(2)情報系システム(3)営業店システム(4)対外系システム8. 銀行システムの投資動向9. 銀行システムをめぐる最近の動向<ol style="list-style-type: none">(1)サイバーセキュリティ(2)決済業務の高度化(3)FinTech、API、ブロックチェーン、 AI、RPA等(4)キャッシュレス、情報銀行、 デジタルバンキング <p>(2日間とも昼食はこちらで用意いたします)</p> |
|--|---|

02

メーカー・金融機関関連会社社員のための
第111回 銀行業務研修・基礎コース

ホームページ用受講申込書
 2020年4月23日(木)～24日(金) 開催

貴社名

所在地 (〒 -)

連絡責任者

TEL

部署・役職

FAX

| | 参加者氏名 | 所属 (部・課・グループ) | 役職 |
|--|-------|---------------|----|
| | | | |
| | | | |
| | | | |

※お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送します。

※一週間経過しても届かない場合はご連絡ください。

受講料

■研究会会員価格 63,800円 (本体価格58,000円、消費税5,800円)
 (デジタル金融研究会、金融機関機械化研究会、金融ニュービジネス&テクノロジー研究会)

■一般価格 72,600円 (本体価格66,000円、消費税6,600円)
 (2日間とも昼食はこちらで用意いたします)

お申し込み・お問い合わせはCMCまたは日本金融通信社

TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570 まで。

注：(振込先銀行) みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042

(名義) 株式会社 CMC 振込予定日 (できるだけご記入ください) 月 日

受講についてのお願い

- ①受講料は、セミナー開催日までにお振込みください。
- ②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下3桁(枝番数字)を付記してください。
振込手数料は貴社でご負担をお願い申し上げます。
- ④開催日前、一週間以内のキャンセルはできません。
- ⑤講演中は、録音・撮影ならびに携帯電話・パソコンの利用はご遠慮ください。
- ⑥諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。
- ⑦ホームページに提携ホテル一覧がございます。特別割引もございますので是非ご利用ください。